

維持管理小委員会活動報告

維持管理小委員会
小委員長 亀村 勝美

1．小委員会の目的

我が国の社会資本整備は、既に建設・拡大の時代から維持管理の時代へと軸足を移し始めている。維持管理に対する技術は、その重要性が謳われてから各機関での研究が本格化されてきたが、その歴史は浅く、特に既設地下構造物に対する合理的な維持管理手法は確立されたとは言えない。そのような中、「大深度地下の公共的使用に関する特別措置法」の成立・施行など地下空間の利用に対する期待はますます高まっており、地下構造物に対する維持管理技術の発展は必要不可欠な課題となっている。

そこで、本小委員会では、地下構造物の維持管理技術の発展に寄与することを目標に、地下構造物に求められる性能とそれを実現するための技術についてアセットマネジメントの観点から検討する。

2．研究内容

2.1 テーマ

「アセットマネジメントの観点に立った地下構造物の維持管理手法に関する調査研究」

2.2 基本方針

既設地下構造物の合理的な維持管理の実現に向けて、

- ・ 地下構造物に対する要求性能を明確化
- ・ アセットマネジメント手法の適用法の検討

を実施する。

2.3 研究体制

活動方針決定後、前述の基本方針に基づき、WGを設置して活動を展開する。

2.4 スケジュール

平成 17 年度：基本方針に基づいた調査と活動方針の検討

平成 18 年度：話題提供 / 研究紹介と各WGでの調査研究

平成 19 年度：前年度の継続と研究成果のまとめ

3. 活動経過

3.1 小委員会

平成 18 年 2 月 14 日 平成 17 年度第 3 回小委員会

- ・話題提供：「地下構造物のライフサイクルデザイン」(木村委員)
- ・今後の活動方針について

4 月 7 日 地下施設見学会

- ・LP ガス国家備蓄波方基地

5 月 15 日 平成 18 年度第 1 回小委員会

- ・話題提供

「首都高におけるアセットマネジメント」(串戸委員)

「不動産証券化とアセットマネジメント」(大成建設 太田氏, 長谷川氏)

- ・今後の活動方針について(幹事案に基づく討議)

7 月 31 日 第 2 回小委員会

- ・話題提供：「道路トンネル維持管理におけるアセットマネジメント手法の適用」(蔣委員)
- ・今後の活動方針について(WG 活動案についての討議)

10 月 5 日 第 3 回小委員会

- ・話題提供：「トンネル構造物の維持補修最適化に関する研究」

(パシフィックコンサルタンツ 安田氏)

- ・トンネル構造物の設計法の将来像と国際標準への対応に関する検討部会(トンネル工学研究会)の活動紹介(木村委員)
- ・今後の活動方針について(WG 活動案についての討議)

10 月 19 日 地下施設見学会

- ・秋田中央道路整備工事

3.2 WG

今後は、「アセットマネジメント WG」、「性能・健全度評価 WG」、「劣化曲線の特性評価 WG」により WG 活動を展開する。

4. 委員名簿

役職	氏名	勤務先	役職	氏名	勤務先
委員長	亀村 勝美	大成建設(株)	委員	田中 康弘	(株)グイコンサルタント
委員	安藤 慎一郎	(株)竹中土木	委員	谷本 親伯	大阪大学
委員	大橋 幹生	(独)駐車場整備推進機構	委員	藤巻 幸彦	(株)近代設計
委員	岡嶋 正樹	パシフィックコンサルタンツ(株)	委員	藤山 浩司	前田建設工業(株)
委員	奥井 裕三	応用地質(株)	委員	藤原 康政	清水建設(株)
委員	金子 俊輔	東電設計(株)	委員	堀内 浩三郎	(株)ロード・エンジニアリング
委員	粥川 幸司	(財)地域地盤環境研究所	委員	水口 尚司	(株)エー・エック
委員	木村 定雄	金沢工業大学	委員	森 康雄	(株)熊谷組
委員	串戸 均	首都高速道路(株)	委員	野城 一栄	(財)鉄道総合技術研究所
委員	笹尾 春夫	鉄建建設(株)	委員	山田 浩幸	(株)鴻池組
委員	重清 浩司	(株)ドーコン			
委員	蔣 宇静	長崎大学	幹事	池尻 健	(株)セントラル技研
委員	田島 聖一	(株)ロード・エンジニアリング	幹事	高橋 晃	東京電力(株)

(平成 18 年 11 月現在)